

DXの推進

参加費無料
定員
各会場20名
(先着順)

こんなことから始めるDX化

アナログ業務とデジタル化業務に変革する内容を切り分け、最適なDX化の知識や技法を学習します

課題

これから社内でDXを推進していこうとしているが、どのように進めていけばいいのかわからず、またノウハウを有する人材もいないためDXが進んでいない

日時/会場

2月9日 13:00~16:00(受付12:45~)
(金) 埴町勤労福祉会館(埴町役場隣)

2月16日 13:00~16:00(受付12:45~)
(金) 西郷村文化センター(西郷村役場隣)

※2会場とも内容は同じです

目的

社内でどの様な業務がDX化しやすいのか、またどの様なアナログ業務をデジタル業務にしていけばよいかを具体的に学習します

対象

これからDXについて学習したい方、DXの実務を担当する方



内容

- 1 オリエンテーション(研修の目的・ゴールの共有)
- 2 サンプル業務を用いて研修の内容を理解する
- 3 社内でDXを推進するための体制を構築する内容を解説する
- 4 業務内容を紐解き、アナログとデジタルに切り分ける方法を学習する
- 5 今回実施する範囲と次ステップにて実施する内容を明確にする
- 6 DX化のスケジュールについて作成内容とリスクに関して解説する
- 7 研修内容のまとめ

演習 <事例を用いた演習>紙を使った業務をデジタル化するには?



講師

(株)東京ナレッジプラン
佐々木 克直 氏

大手コンピュータメーカーで
生産現場の自動機開発・業務
改善・生産革新に従事する。

作業者教育や働き方改革、
オフィス改革、DX活用に関わる
コンサルティング業務を実施。

製造、食品、化学、小売流通業、
医療機器企業等、多分野の
講師を多数担当する。

裏面の申込用紙よりお申し込みください

参加申込書

申込日 年 月 日

お申し込み先

一般社団法人産業サポート白河

FAX: 0248-21-7362

メール: k.yoshida-sunport@topaz.ocn.ne.jp

申込締切:各回開催日の3日前まで(先着順/定員になり次第締め切り)

下記の必要事項を記入して、上記お申し込み先までFAX又はメールでお申し込みください。

| | | |
|---------------------|---------------------|-----------------------|
| 参加会場 (○で囲んでください) | 2月9日(金) 埴町勤労福祉会館 | 2月16日(金) 西郷村文化センター |
| 勤務先名 | | |
| 所在地 | 〒 | |
| 事業内容 | | |
| フリガナ 受講者氏名① | 部署・役職 | |
| フリガナ 受講者氏名② | 部署・役職 | |
| ご連絡担当 | | |
| フリガナ 氏名 | 部署・役職 | |
| TEL | FAX | |
| メール | | |

※受付完了後、グループワーク用に事前ヒアリングシート（簡単なアンケート形式）をお送りいたします。

お問い合わせ：一般社団法人産業サポート白河(担当：吉田・須釜)

TEL：0248-21-7361 FAX：0248-21-7362